各所属長・研修事務ご担当者 様

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 大阪社会福祉人材支援センター 所 長 徳 丸 祥 子 < 公 印 略 >

令和元年度 地域協働のための研修 開催のご案内 共に支え合い・助け合う地域づくりを目指して

平素は、本センターの事業運営につきまして、格別のご支援をいただき厚くお礼申しあげます。 さて、大阪府の委託研修として「地域協働・多職種連携」をテーマに下記のとおり研修会を開催い たします。お忙しいところ恐縮ですが、該当職員の参加につきましてご高配賜りますようお願い申し あげます。

記

1. 主 旨

社会福祉法改正に伴い、社会福祉法人には、社会福祉法の第24条第2項において「地域における公益的な取組を実施する責務」が規定され、これまで以上に社会貢献や地域貢献活動への参画が求められています。本研修では、地域とのつながりや組織内外の多職種とのつながりの必要性を理解するとともに、実践事例や意見交換を通して、「自身や所属する法人・施設」が「地域とどのようにつながれるか」「社会貢献をどのように行うか」について学びます。

- 2. 主 催 「福祉と人権の研修ネットワークおおさか」 構成団体: (福) 大阪府社会福祉協議会 (一財) 大阪府地域福祉推進財団 本研修は、上記「福祉と人権の研修ネットワークおおさか」が大阪府の研修委託 事業者として実施いたします
- 3. 日 程 令和元年 12月 9日(月)13:30~17:00
- 4. 对象者 社会福祉法人施設長·職員、社会福祉協議会役職員、市町村担当者、CSW等
- **5. 定 員 70名**(定員になり次第、募集を締め切らせていただきます)
- 6. **参加費** 3.000円(当日受付にて徴収させていただきます)
- **7. 研修会場** 大阪府社会福祉会館 3階 301
- 8. 申込手続き ①別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みください ②申込締め切り 令和元年11月28日(木)【先着順】 ※決定通知等を送付する事はございませんので、ご了承ください。 定員を超え受付できなかった場合のみ、ご連絡させていただきます。

【連絡先】 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター研修グループ (担当:徳丸・金) TEL:06-6762-9035 FAX:06-6764-5149

【第1部:講 義】 「地域協働や多職種連携の意義とねらい」

桃山学院大学 教授 小野 達也 氏

「地域協働・多職種連携」とは何を指すのか。社会福祉法人の地域協働や社会貢献が必要になってきた背景、近年の社会情勢から、その意義や必要性、課題などを学びます。

【第2部:実践報告】

特別非営利法人 岡山NPOセンター 代表理事 石原 達也 氏

2001 年大学生のみの NPO 法人設立に参画したことから NPO 業界に。活動を続ける中で支援者を志すようになり 2003 年鳥取市社会福祉協議会に入職。 V コーディネーターを務めた後に転職し、出身地・岡山で NPO 法人岡山 NPO センター事務局長に就任(現在、代表理事)。 その他、(公財) みんなでつくる財団おかやま(理事)、NPO 法人みんなの集落研究所(代表執行役)、(一社)全国コミュニティ財団協会(常務理事)、PS 瀬戸内株式会社(代表取締役)等の設立に関わる。



【講師プロフィール】

特定非営利活動法人岡山NPOセンター代表理事 特定非営利活動法人みんなの集落研究所代表執行役 PS瀬戸内株式会社代表取締役社長 公益財団法人みんなでつくる財団おかやま理事 一般社団法人全国コミュニティ財団協会常務理事・事務局長 一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク理事 特定非営利活動法人日本NPOセンター理事 一般社団法人全国レガシーギフト協会理事 特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター 協会理事

真の地域共生社会を目指して

安心して地域で生活するためには、地域での暮らし、生きがいをともに作り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現が欠かせません。岡山NPOセンターは、多様な主体と共に、地域の課題解決と価値創造について現実の一歩先の取り組みと仕組みづくりに根差した支援者として取り組み、地域においてお互いの個性を尊重しあって生活できる未来型のコミュニティと持続可能な地域運営モデルの形成を図ることにより、持続可能で豊かな市民社会を実現しています。

本研修では真の地域共生社会を実現するため、岡山 NPO センターの実践報告を通じて、地域組織による問題解決の取り組みや組織運営について学び、地域における多様な組織(行政、地縁組織、企業、教育機関等)が連携・協働して地域の課題解決力を高めることや地域の仕組みづくりについて考えます。

【第3部:グループワーク、質疑応答】 「魅力的な地域協働の取り組みを考える」

講義・実践報告を踏まえ、どのような地域協働の取り組みが必要か、地域や多職種と繋がっていく (連携・協働) ためにはどうしていくべきか等アイディア出しを行ないます。

あらゆる人々を巻き込んだ地域づくりを先駆的に進めている「岡山NPOセンター」の取り組みを通じて、本研修では地域住民や関係機関との連携・協働の深め方について考えます。

貴重な機会ですので、ぜひご参加ください!

令和元年度「地域協働のための研修」参加申込書

令和 年 月 日

| | | | 令和 | 年 月 日 | = |
|-----------------|---|----|--|----------------------|------------------|
| 法人名 | | | 申込担当者 | | |
| 社協名 施設名 | | | 種別 | •児童 •母子 •救 | 保育 女護 |
| 職種名 (役職名) | | | | ・社協 ・行政 ・NF ・その他(| PO法人) |
| 住所 | 〒 | | | | |
| TEL | | | FAX | | |
| フリガナ 参 加 者 名 | | 性別 | 該当するところに〇印をつけて下さい。 <u>(必ずご記入下さい)</u> | | |
| | | | 一般職員 | ・ 主任クラス ・ 管理者ク | ラス |
| | | | 勤務年数 | 年ヶ月 | |
| | | | 一般職員 | ・ 主任クラス ・ 管理者グ | ラス |
| | | | 勤務年数 | 年ヶ月 | |

※本申込書に記載された事項につきましては、個人情報保護等の規定に則し適正な管理を行い、 本研修実施に関する業務以外に使用することはいたしません。

【会場】大阪府社会福祉会館

- ●住所) 大阪市中央区谷町7-4-15
- ●大阪メトロ谷町線、長堀鶴見緑地線

「谷町六丁目」③番出口

南へ200m (徒歩約8分)

●大阪メトロ谷町線、千日前線 「谷町 9丁目」駅2番出口 徒歩10分

